

2022 年度 認定看護管理者教育課程

ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル

募 集 要 項



<大阪府看護協会 マルイト OBP ビル 8 階>

〒540-0001 大阪市中央区城見 2-2-22

TEL 06-6947-8585 (直通) FAX 06-6947-8586

URL <http://www.osaka-kangokyokai.or.jp/>

公益社団法人大阪府看護協会
 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル
 2022年度 募 集 要 項

1. カリキュラム基準・受講要件

ファーストレベル		セカンドレベル		サードレベル	
教育目的	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。	教育目的	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。	教育目的	多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。
到達目標	1)ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。 2)組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 3)看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。	到達目標	1)組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 2)保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。	到達目標	1)保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考慮することができる。 2)社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。 3)経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。
受講要件	1)日本国の看護師免許を有する者。 2)看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 3)管理業務に関心がある者。	受講要件	1)日本国の看護師免許を有する者。 2)看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 3)認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。	受講要件	1)日本国の看護師免許を有する者。 2)看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者。 3)認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。
教科目(時間)	単元	教科目(時間)	単元	教科目(時間)	単元
ヘルスケアシステム論 I (15)	1)社会保障制度概論 2)保健医療福祉サービスの提供体制 3)ヘルスケアサービスにおける看護の役割	ヘルスケアシステム論 II (15)	1)社会保障制度の現状と課題 2)保健医療福祉サービスの現状と課題 3)ヘルスケアサービスにおける多職種連携	ヘルスケアシステム論 III (30)	1)社会保障制度・政策の動向 2)看護制度・政策の動向 3)ヘルスケアサービスの創造
組織管理論 I (15)	1)組織マネジメント概論 2)看護実践における倫理	組織管理論 II (30)	1)組織マネジメントの実際 2)看護管理における倫理	組織管理論 III (30)	1)組織デザインと組織運営 2)組織における倫理
人材管理 I (30)	1)労務管理の基礎知識 2)看護チームのマネジメント 3)人材育成の基礎知識	人材管理 II (45)	1)人事・労務管理 2)多職種チームのマネジメント 3)人材を育てるマネジメント	人材管理 III (15)	1)社会システムと労務管理 2)看護管理者の育成
資源管理 I (15)	1)経営資源と管理の基礎知識 2)看護実践における情報管理	資源管理 II (15)	1)経営資源と管理の実際 2)看護管理における情報管理	資源管理 III (30)	1)経営戦略 2)財務管理 3)組織的情報管理
質管理 I (15)	1)看護サービスの質管理	質管理 II (30)	1)看護サービスの質保障 2)安全管理	質管理 III (30)	1)経営と質管理 2)組織と安全管理
統合演習 I (15)	1)演習	統合演習 II (45)	1)演習 2)実習	統合演習 III (45)	1)演習 2)実習
計105		計180		計180	

2. 開講期間・申込期間及び受講料

課程	ファーストレベル	セカンドレベル	サードレベル
募集定員	80名	50名	30名
開講期間	第1回 5/17(火)～6/30(木)	第1回 5/31(火)～8/10(水)	9/6(火)～11/30(水) 予定
	第2回 7/20(水)～8/31(水)	第2回 8/30(火)～11/9(水)	
	第3回 12/6(火)～翌年1/31(火) 予定	第3回 11/29(火)～翌年2/8(水) 予定	
	105時間(21日間)	180時間(34日間)	180時間(35日間)
※ 原則週3～4日(月～水曜日の開講を基本とし、土曜日の開講あり)			
Web 申込期間	第1回 3/10～3/24	第1回 3/28～4/11	5/23～6/6
	第2回 4/25～5/9	第2回 6/13～6/27	
	第3回 8/29～9/12	第3回 8/8～8/22	
※応募に必要な提出書類は、郵送のみの受付とし上記 Web 申込期間内に必着(最終日の17時まで)となります。			
受講通知	開講予定日の約1か月前までに送付予定		
会場	公益社団法人 大阪府看護協会 マルイト OBPビル8階		
応募書類 審査料			会員 11,000円 非会員 22,000円
受講料	会員 121,000円 非会員 242,000円	会員 209,000円 非会員 418,000円	会員 275,000円 非会員 550,000円
修了審査料	会員 11,000円 非会員 22,000円	会員 22,000円 非会員 44,000円	会員 33,000円 非会員 66,000円
その他	1. 受講料については現時点での表記としています。変更時は改めてお知らせします。 2. 応募書類審査料、受講料、修了審査料は全て税込価格です。振込手数料は振込者の負担となります。 3. 原則として、受講料等納入後の払い戻しはしません。 4. 上記、受講料等以外に、テキスト、参考書代等が必要となります。		

3. 提出書類 (2022年度版を必ず使用) 〈様式1～4〉は、本会ホームページよりダウンロードできます

ファーストレベル	セカンドレベル	サードレベル
1) 受講申込書<様式1> 2) 看護師免許証の写し 3) 勤務証明書<様式3> 4) 返信用封筒 ※2022年度より小論文は無くなりました。	1) 受講申込書<様式2> 2) 看護師免許証の写し 3) 勤務証明書<様式3> 4) 返信用封筒 5) 受講要件確認の書類 (①②のどちらか1つ) ①ファーストレベル修了証明書の写し ②職位証明書<様式4> 6) 小論文 ※2部	1) 受講申込書<様式2> 2) 看護師免許証の写し 3) 勤務証明書<様式3> 4) 返信用封筒 5) 受講要件確認の書類 (①②のどちらか1つ) ①セカンドレベル修了証明書の写し ②職位証明書<様式4> 6) 小論文 ※2部 7) 審査料の振込受領証の写し
※小論文は、所属施設名と氏名を記載したものと、所属施設と氏名の記載のないものを合わせて 2部提出 して下さい。		

1) 小論文については以下に示す、課題・書式等に基づき作成してください。

(1) 課題：

①セカンドレベル「保健医療福祉の動向を踏まえ、自部署(自施設)の現状と課題を明らかにし、解決のための方策を述べてください。」

②サードレベル 「保健医療福祉の動向を踏まえ、自施設が抱える課題と対策について、組織管理の視点で述べてください。」

- (2) 書体：MS明朝、10.5ポイントを使用、余白は上下左右20mm
1行目：テーマ（テーマは各自で設定してください。）
2行目：所属施設名・氏名（1部は記載なしで、1行空白としてください。）
3行目：本文
- (3) 書式：A4用紙1枚以内、40文字42行、横書き
- (4) 字数：1,200～1,400字程度(本文のみ) ※文末に本文文字数を記入してください。

4. 申し込み

- 1) 提出書類（様式1～4）は本会ホームページよりダウンロードできます。
- 2) 黒色ボールペンで記入してください。（入力も可）
- 3) 提出書類は過不足のないように準備し、A4サイズが入る封筒（角2）に入れ郵送してください。封筒左端に朱書きで「○○○○レベル**応募書類**在中」と明記してください
- 4) 受講の可否は郵送で通知します。
返信用封筒（角2）に返信先（施設名、受講申請者名）の宛先を明記し、「簡易書留」と朱書きの上、460円切手を貼付したものを同封してください。
サードレベルは返送物が多いため、レターパックプラス520を同封してください。
- 5) 日本看護協会の会員とは、2022年度の会員手続きがお済みの方です。会員としてお申込みいただく場合は、ご応募いただく前に2022年度の入会手続きをお済ませください。
- 6) 一般（非会員）の方が、受講決定後に日本看護協会会員になられても、受講料は一般（非会員）価格となりますのでご了承ください。
- 7) 提出された書類は返却いたしません。

（サードレベル応募審査料の振込）

- 8) 郵便局で振込んでください。
振込用紙の通信欄に「2022年度認定看護管理者教育課程サードレベル応募審査料、氏名、勤務先」を明記してください。
【振込先】口座番号：00980-9-307159 加入者名：公益社団法人大阪府看護協会
- 9) 振込受領証をA4サイズの用紙にコピーし（拡大は不要）、同封してください。

5. 選考方法

<3 課程共通>

- 1) 提出書類にて応募要件および提出書類の不備（書類の不足、記入漏れ等）の有無を審査します。
- 2) 応募要件を満たしていない場合は選考の対象から除きます。

<ファーストレベル>

- 1) 受講動機を重要視して、総合的に審査します。

<セカンドレベル・サードレベル>

- 1) 小論文は以下の基準で評価します。

項目	評価の視点	配点
課題の理解	1. 与えられた課題を理解している 2. テーマと内容が一致している	20
思考力	1. 課題や自身の職位に応じた内容である 2. 課題に対する問題意識を持って考えている 3. 現状を把握し、理論や概念を用いて分析し、考察している 4. 専門用語や概念の解釈は適切である 5. 今後の課題を明らかにしている	50
論述力	1. 内容が論理的に構成されている 2. 規定に沿って記述されている 3. 倫理的配慮がある	30

6. 選考結果の通知

受講者は認定看護管理者教育課程運営委員会で決定し、文書で本人に通知します。

7. 修了要件(3 課程共通)

- 1) 各教科目の所定の時間数の 4/5 以上の出席がある。
- 2) 各教科目で C 以上の成績を修めている。
- 3) 修了要件を満たしている受講者について、認定看護管理者教育課程運営委員会において修了審査を実施し、合格した者に修了証書を交付する。

8. その他

- 1) 提出された個人情報に関しては、受講選考に際してのみ使用するものとします。
- 2) 書類については、すべての項目について明確に記入してください。
- 3) 「受講申込書」の記載要領は以下のとおりです。

(1) 氏名

終了証明書・修了証書作成時に必要となりますので、正確に記入してください。

旧姓使用、改姓の場合は看護協会に届け出をしてください。

(2) 職位については下記の基準を参考にしてください。

看護部長職以上：看護部長に相当する職位。施設の看護部門の統括もしくは、事業所等の統括。副院長に相当する職位または事業所等の経営者、院長補佐も含む。

副看護部長：副看護部長に相当する職位、看護部長に相当する職位にある者の補佐もしくは、複数の看護単位の統括

看護師長：看護師長に相当する職位、1 看護単位の統括

副看護師長：副看護師長に相当する職位、看護師長に相当する職責にある者の補佐

主任：主任に相当する職位、スタッフを指導するチームリーダー

副主任：副主任に相当する職位、主任に相当する職責にある者の補佐

スタッフ：職位を持たない看護職

9. 書類提出・問い合わせ先

〒540-0001 大阪市中央区城見 2-2-22 マルイト OBP ビル 8 階

公益社団法人大阪府看護協会

教育研修部 「ファーストレベル」「セカンドレベル」「サードレベル」担当者

TEL 06-6947-8585 (直通) FAX 06-6947-8586

URL <http://www.osaka-kangokyokai.or.jp/>